作成日　2016年02月26日
改訂日　　－

安全データシート（SDS）

１．化学品及び会社情報

製品名：　オルガゾール　ＳＲ－ＣＴ１
会社名：　オルガノ株式会社
住所　　：　東京都江東区新砂1-2-8
担当部門：　機能商品事業部
電話番号：　03-5635-5214
FAX 番号：　03-3699-7244
推奨用途及び使用上の制限：　オンロード化学洗浄剤、冷却水処理剤

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性：	爆発物	：分類対象外
	可燃性又は引火性ガス (化学的に不安定なガスを含む)	：分類対象外
	エアゾール	：分類対象外
	支燃性又は酸化性ガス	：分類対象外
	高圧ガス	：分類対象外
	引火性液体	：区分外
	可燃性固体	：分類対象外
	自己反応性化学品	：分類対象外
	自然発火性液体	：分類対象外
	自然発火性固体	：分類対象外
	自己発熱性化学品	：区分外
	水反応可燃性化学品	：分類対象外
	酸化性液体	：分類対象外
	酸化性固体	：分類対象外
	有機過酸化物	：分類対象外
	金属腐食性化学品	：分類できない
健康に対する有害性：	急性毒性（経口）	：区分外
	急性毒性（経皮）	：分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	：分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	：分類対象外
	急性毒性（吸入：粉じん）	：分類対象外
	急性毒性（吸入：ミスト）	：分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	：区分１
	眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	：区分１
	呼吸器感作性	：分類できない
	皮膚感作性	：分類できない
	生殖細胞変異原性	：区分外
	発がん性	：分類できない
	生殖毒性	：分類できない
	特定標的臓器 ･全身毒性(単回暴露)	：分類できない
	特定標的臓器 ･全身毒性(反復暴露)	：分類できない
	吸引性呼吸器有害性	：分類できない
環境に対する有害性：	水生環境有害性（急性）	：区分外
	水生環境有害性（長期間）	：分類できない

オゾン層への有害性　　：分類できない

ＧＨＳラベル要素

絵表示又はシンボル　：

注意喚起語　：　危険

危険有害性情報　：　・重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

注意書き：　【安全対策】・取扱い後はよく手を洗い、うがいをすること。
・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
・環境への放出を避けること。
・ミストを吸入しないこと。
・使用前に安全データシート(SDS)を入手し、全ての安全注意を理解するまで取り扱わないこと。

【応急措置】・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
・皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。多量の水と石鹸で洗うこと。
・眼に入った場合：水で数分間洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
・漏出物を回収すること。
・ばく露又はばく露の懸念がある場合、異常がある場合：医師の診断／手当てを受けること。
・汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には十分洗濯をすること。

【保管】・容器を密閉して換気の良いところで保管すること。

【廃棄】・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

【その他】・目的用途以外に使用しないでください。

３．組成及び成分情報

単一物質・混合物の区別：　混合物

化学名又は一般名　等　：　次の通り

成分名(別名)	濃度(%)	化学式	官報公示整理番号		CAS No.
			化審法	安衛法	
水	非公開	H20	－	－	7732-18-5
カルボン酸系ポリマー	非公開	非公開	既存(非公開)	既存(非公開)	既存(非公開)
アゾール化合物	非公開	非公開	既存(非公開)	既存(非公開)	既存(非公開)
その他	非公開	非公開	既存(非公開)	既存(非公開)	既存(非公開)

４．応急措置

吸入した場合　：　被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合：　直ちに汚染された衣服をすべて脱ぎ、皮膚を多量の流水またはシャワーで洗い流し、石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断を受けること。

目に入った場合　：　眼に入った場合：水で数分間洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合　：　口をすすぎ水などを飲ませ、医師の診断を受けること。無理に吐かせないこと。意識がない場合は何も与えてはならない。

5．火災時の措置

消火剤　：　水、粉末
本製品は不燃性である。周囲の火災に適合した消火剤を使用すること。

使ってはならない消火剤　：　情報なし。

火災時の特有の危険有害性　：　本品自体は不燃性であるが、強熱すると分解し、亜硫酸ガスなどの刺激性、腐食性、毒性を有するガスを発生する。

特有の消火方法　：　周辺火災の場合は直ちに容器を安全な場所に移動し、不可能な場所は注水冷却によって容器の温度上昇を防ぐ。
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

消火を行う者の保護　：　有害なガスやミストの吸入を避けるため呼吸保護具を着用し、消火活動は風上から行う。

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項　：　作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着しないようにする。
漏出物は滑りやすい状態となる可能性があるので注意する。

保護具及び緊急時措置　：　手の保護具：不浸透性の保護手袋（ネオプレン製手袋等）
目の保護具：保護ゴーグルまたは保護面（フェイスシールド）
皮膚及び身体の保護具：不浸透性の保護衣（ブーツ、エプロンあるいは全身保護服）

環境に対する注意事項　：　漏出物及び洗浄液が直接河川等環境中に排出されないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材　：　できるだけ回収し、回収し切れなかったものについては、不活性物質(砂、土等)を使用して直ちに漏出物の拡散･流出を防止すること。
作業の際には必ず保護具を着用する。

7．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策　：　眼および皮膚への接触を避けるよう適切な保護具を着用する。

局所排気・全体換気：　通気、換気をよくする。必要に応じて局所排気装置を設置する。

注意事項　：　容器の転倒、落下等粗暴な扱いをしない。
漏れ､溢れ､飛散等を防止し、みだりにミスト等発生させない。
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い､うがいをする。

安全取扱い注意事項:　目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。

保管

適切な保管条件　：　密封して冷暗所に保存する。

安全な容器包装材料:　ポリエチレン、ポリプロピレン、テフロン、FRP 等の耐食材料。

8．暴露防止及び保護措置

管理濃度　：　設定されていない

許容濃度　：　設定されていない

設備対策　：　屋内作業場における取扱い場所では、十分に換気を行う。局所排気装置の設置が望ましい。
必要に応じ、作業場近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設置し、位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸器の保護　：　ミスト等が発生せず、換気・通気が十分な環境では不要。

手の保護　：　不浸透性の保護手袋（ネオプレン性手袋等）

目の保護　：　保護ゴーグルまたは保護面（フェイスシールド）

皮膚及び身体の保護　：不浸透性の保護衣（ブーツ、エプロン及び全身保護服）
衛生対策　：この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

９．物理的及び化学的性質

外観	：	無色～淡黄色液体
臭い	：	特異な刺激臭はない
ｐＨ	：	約2.3（1wt%、25℃）
融点・凝固点	：	情報なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	：	データなし
引火点	：	なし
爆発範囲	：	データなし
蒸気圧	：	データなし
蒸気密度	：	データなし
比重	：	約1.17（25℃）
溶解性	：	水に易溶
オクタール／水分配係数	：	データなし
自然発火温度（発火点）	：	なし（自然発火しない）
分解温度	：	データなし
燃焼性（固体、ガス）	：	自ら発火、燃焼、爆発しない

10. 安定性及び反応性

安定性	：	通常の取扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性	：	強熱すると分解し、亜硫酸ガスなどの有害性ガスを発生する。 アルカリ性物質と反応する。
避けるべき条件	：	日光、熱
混触危険物質	：	アルカリ性物質、酸化性物質（亜硝酸塩類、活性塩素化合物）
危険有害な分解生成物	：	亜硫酸ガス等（強熱時）

11. 有害性情報

急性毒性　：製品としてのデータはない。
混合物としての製品のATEmix計算値 >5000 mg/kg（経口,ﾗｯﾄ）

皮膚腐食性・刺激性　：製品としてのデータはない。
参考までに、以下に含有成分についての情報を示す。

[カルボン酸系ポリマー]
ウサギ： 皮膚への刺激はない。

眼に対する重篤な損傷／刺激性　：製品としてのデータはない。
参考までに、以下に含有成分についての情報を示す。

[カルボン酸系ポリマー]
ウサギ： 僅かな刺激（区分２Ｂ）

呼吸器感作性／皮膚感作性　：情報なし。

生殖細胞変異原性	：	情報なし。
発がん性	：	情報なし。
生殖毒性	：	情報なし。
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	：	情報なし。
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	：	情報なし。
吸引性呼吸器有害性	：	情報なし。

12. 環境影響情報

生体毒性(魚毒性､その他)　：　製品としてのデータはない。
参考までに、以下に含有成分についての情報を示す。

[カルボン酸系ポリマー]
LC50 >1,000 mg/l （ﾆｼﾞﾏｽ､96hr）
LC50 >1,000 mg/l （ﾌﾞﾙｰｷﾞﾙｻﾝﾌｨｯｼｭ､96hr）

残留性・分解性　：　データなし
生体蓄積性　：　データなし
土壌中の移動性　：　データなし
その他　：　データなし

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制
　海上規制情報　：　ＩＭＯの規則に従う。
　航空規制情報　：　ＩＣＡＯ／ＩＡＴＡの規則に従う。
国内規制
　陸上規制情報　：　特記事項なし。
　海上規制情報　：　船舶安全法に定められている運送方法に従う。
　航空規制情報　：　航空法に定められている運送方法に従う。
国連分類　：　8（腐食性物質、PGⅡ）
国連番号　：　1760: その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの)。
輸送の特定の安全対策及び条件　：　運搬に際しては梱包材料の破損のない事を確かめ、落下・転倒･損傷がない様に積み込み､荷くずれの防止を確実に行う事。
緊急時応急措置指針番号　：　154

15. 適用法令

消防法　：　非該当
毒劇物取締法　：　非該当
化管法　：　第１種指定化学物質：非該当
　第２種指定化学物質：非該当
労働安全衛生法　：　通知物質(法第 57 条の 2)：非該当
船舶安全法（危規則）　：　危規則第２、３条危険物質告示別表第３腐食性物質

16. その他の情報

・本データシートは、製品の安全な取扱いのための情報として、現時点で入手できる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。
・本データシートは、新たな知見に基づき改訂されることがあります。
・本データシートは、本製品用途における通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合は用途・用法に則した安全対策を実施してください。
・本データシートは日本国内向けに作成したものです。
日本以外で使用する場合は、その国での法律・規制等を確認してください。